

医療法人
きらり

きらり通信

第27号

デイサービスセンターかおり 重度認知症デイケア かおりの家 Dr.盛次診療所

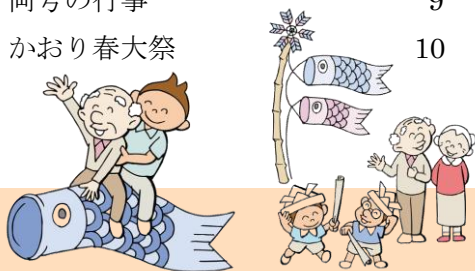
個別ケア中心の高齢者デイサービスを中心に、皆様の在宅生活をお手伝いします。

あるがままの自分で、誰にも遠慮せず、自分らしく最期まで生きていける社会を目指します。



目次

管理者より	2
新入職員紹介	3
Dr.盛次診療所より	4
デイサービスセンターかおりより	5
デイケアかおりの家より	6.7
台所リフォーム完成	8
両号の行事	9
かおり春大祭	10



理念

- 『酸いも甘いもかみ分けて、何でも話し合える大家族を作る』
- 『高齢者が自分らしさを発揮できる』
- 『世間に遠慮しない、社会に迷惑をかける』
- 『高齢者も家族も安心して生活できる』
- 『最期の瞬間まで一緒に過ごす』
- 『高齢者の尊厳を高める事のできる職員を育成し、社会貢献する』

デイサービスセンターかおり

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井 1579 番地 1
TEL 089 (961) 6900 ・ FAX 089 (961) 6901

Dr. 盛次診療所 デイケアかおりの家

〒791-3120 愛媛県伊予郡松前町筒井 1540
TEL 089 (961) 6262 ・ FAX 089 (961) 6260

かおりのブログ ご存じですか？

2015年12月15日、デイサービスセンターかおりのブログは始まりました

利用者のご家族様から、「母のデイでの様子が知りたい」「外出行事の様子が見てみたい」など要望があり、スタートしました。

かおりらしい、温かいブログを作るため、かおりでは「ブログ委員」を設立し、日々、メンバーが思うままに綴っています。

普段の様子だったり、イベントの様子だったり。

時には、職員の忘年会や研修会の報告だったり…。

今回は、かおりのブログ委員を紹介します！



盛次有希

是非見て下さい♡

長岡真実

今年度からブログ委員になりました。ブログ初挑戦でとてもドキドキしています。笑顔や日々の雰囲気伝えられるように頑張ります。よろしくお願いします。



村上希望

スタッフだけでなく、ご家族の方々からも「ブログ見てるよ」のお声掛けが何より嬉しいです。デイでの何気ない日常も、イベントも、利用者さん皆さんが笑顔で元気な証拠で、色んな所にネタが溢れています(笑) これからもどんどん投稿させていただきます♪



二宮 礼

これからもみなさんのステキな笑顔をお届けしたいと思います。よろしくお願いします。

松岡容子

かおりの「サイコー！！」をたくさん見つけて発信していきます。よろしくお願いします。



ブログの内容をいくつか紹介します



田中 導

おしゃむ@2号(^_-)☆です。2号での様子を中心に、利用者様の素敵な笑顔の写真を沢山載せていきます。

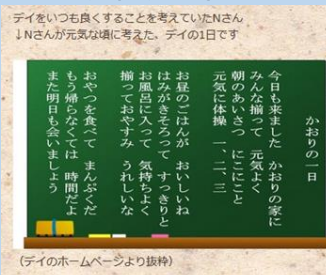
「餅つき日和でした」
2022-12-12



「4月花だより」
2023-04-20



「KさんからNさんへ」
2023-02-28



「春大祭③～写真集～」
2023-03-30



管理者 盛次 有希

新入社員の紹介

介護職員

篠森 裕美 しのもり ひろみ ←

2月2日から1号介護職員として勤務している篠森裕美です。

読書大好きな根っからのインドア派の活字中毒です。自宅、かおり、スーパー、図書館の四角形の移動しかしていませんでしたが、今は、週末に学校が加わり、介護の知識を得るべく励んでいます。介護の仕事は初めてですが、優しく楽しい先輩方に指導していただき、毎日、驚いたり緊張したりしながら、楽しく仕事をさせてもらっています。ただ、聴力には問題は無いのですが、聞き取りに少々難があるので、できるだけ、「はっきり、ゆっくり、大きな声」で話していただくと、とても助かります。

おすすめの本も教えて下さい

こんな感じでみなさんに多々ご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く1人前になれる様に努力していきますので、よろしくお願いいたします。



教えて下さい!
盛次Dr.
幼少期編

不連続ドキュメンタリー

いつもニコニコ、われらが理事長。皆さん、盛次 Dr.のこと、もっと知りたいですよ！そこで、色々インタビューしてきました。

1. Dr.は関西出身と伺っていますが・・・、都会でしたか？愛媛で言うとどの地域が似ていますか？

大阪市西淀川区で、大阪駅の次の駅です。スモッグの中で過ごした。山は見えず、子供の遊び日は産業廃棄物置場とか道路。愛媛で言うところの新居浜とか川之江の辺りの工場内という感じかも。



2. 小学生の頃は、優等生？やんちゃ坊主？何か武勇伝があれば教えてください。

小学校は梅田花月の隣にあったが、過疎化で廃校となった。校門の前はゲーセン、下校時にはストリップ劇場の2階のゲーセンでスロットを回していた。当時は10円玉でかけていた。阪神デパートの地下で10円のイカ焼きを買って食べていた。地下街では傷痍軍人さんのアコーディオンの音が響いていた。電車で通っていたので、階段の上り下りは得意だった。通勤電車は押し屋さんがいた。乗れない人まで押し込んでくれた。



以上、当時は普通の子供。喧嘩も普通にやっていた。

昭和の古き良き時代(?)に、大阪のど真ん中に生まれた盛次少年。

このあと、どんな青春時代を過ごす事になるのでしょうか？続きは次回、乞うご期待！！

かおりの皆様にご報告です

診療所事務の堀部優香里です。

私事にはなりますが、

令和5年3月14日に入籍いたしました。

改めまして、^{へいけ}平家優香里となりますので
よろしくお願ひいたします。



きらりに入社し、あっという間の2年でした。利用者様、患者様、かおりの皆様、全ての方に支えられ、今の私があります。日々皆さんに感謝の気持ちで過ごしています。

この度、以前より交際しておりました彼よりプロポーズを頂き、入籍の運びとなりました事をご報告させていただきます。

仕事に対しては真面目ですが、プライベートではわんぱく女子で、ゲラゲラといつも笑ってばかりの私にこんな素敵な日がくるとは夢にも思ってもいませんでした。

今後は笑いの絶えない素敵な家庭を築いていけたらと思います。

仕事もより一層気を引き締め、皆様のお役に立てる様に精進してまいりますので、今後とも宜しくお願ひ致します。

Dr. 盛次診療所 堀部 優香里

デイサービスセンターかおりより

Information



かおりには何人いらっしゃるでしょうか？ 長寿祝いの種類とテーマ色



「還暦には、赤いちゃんちゃんこと頭巾でお祝い」は有名ですが、それ以外の長寿祝いにもテーマ色があるのをご存じでしたか？名前の由来とテーマ色を紹介します。

60	70	77	80	88	90	99	100
還暦	古希	喜寿	傘寿	米寿	卒寿	白寿	百寿

還暦 かんれき **60**

「赤ちゃんに還る」「厄除け」の意味合いから、赤いちゃんちゃんこを着て祝う。
60種類ある暦が60年で元に戻ることから「暦が還る」ので還暦と呼ぶ。 **赤**

古希 こき **70**

高位を表す色とされ紫色のものを贈る。
中国の詩人、杜甫(とほ)の「人生七十古来稀なり」が由来 **紫**

喜寿 きじゅ **77**

「喜」の文字が草書体で書くと「七十七」と読めるところからが由来。古希同様、気品や風格を備えた色として、長寿祝いは紫色。 **紫**

～ここからは日本が発祥～

傘寿 さんじゅ **80**

「八十寿(やそじゅ)」とも言う。傘の字の略字を分解すると八十となることに由来。「金茶色」「黄色」のものを贈る。(地域により紫もあり) **黄**

米寿 べいじゅ **88**

「米」の字の由来で実る稲穂からの連想と言われる。「米」の文字を分解すると「八十八」となる。 **黄**

卒寿 そつじゅ **90**

「卒」の文字を分解すると「卒」「九十」と読めることから。「紫色」のものを贈る。 **紫**

白寿 はくじゅ **99**

百の字から「一」を引くことで「白」となる。
100-1=99、文字のごとく白がお祝いの色。 **白**

百寿 ひゃくじゅ **100**

「ももじゅ」とも読め、桃色ピンク色のものを贈る。一世紀を表す「紀寿」とも言う。 **桃**

まだまだある長寿祝い、時代と共に種類が増えています

- ・緑寿(66歳)
- ・半寿(81歳)
- ・茶寿(108歳)
- ・皇寿(111歳)
- ・大還暦(120歳)

さて、由来は何でしょうか？

今年、長寿祝いの利用者さんはどなたでしょうか？

デイサービスセンターかおり 田村 さよ美

デイケアかおりの家より

Information

父への想い

私の父は、久万高原町で一人暮らしをしています。子供は、近くに住む姉と兄、伊予市在住の私の3人。今回は、そんな父への想いを話します。

本来の父の姿

今より元気な頃は、入院しても帰りたいと思ったら家族に相談もなしに勝手に戻ってくるような、とにかく「我慢」ができない父だ。

でも毎週日曜になると、玄関先に座り私達が来るのを景色を眺めながら待ちつづけるような寂しがり屋のところもある。不自由な体になり、家族が会いに来てくれることが、唯一の楽しみになっていたのだと思う。



ここ数年での父の老い



年々体が衰えていく中、入退院を繰り返し、歩いていたのに歩行器が必要となり、それでも電動車椅子で買い物にも行っていたが今では車椅子。長年デイに行くことを拒んできたが、今は週3回通っている。食事調子が悪い日には、介助が必要なことも増えてきた。唯一トイレだけは、紙パンツこそ履いてはいるがトイレにこだわり、調子よければ車椅子を自走し一人で行けることもある。一人で行かないで！と言っても聞く人ではない。自分では行けると今でも思ってる。何度も転倒するが、それでも諦めてない。

そんな気持ちを汲んで、入院中に自宅のトイレを広げ、バリアフリーにすることを計画した。

ただ去年末の入院では、入院中にコロナ陽性となりさらにレベルが落ちた。年明けてやっと繋がった電話。受話器越しに聞いた父の言葉は、言葉ではなく喘ぎ声だった。

「このまま、会えないまま死んでしまうんじゃないか？なにがなんでも早く連れて帰りたい。」と思う私と、極寒の中連れて帰ることをためらう姉、兄。意見が食い違った。私は父への想いを二人に伝えた。

「どこにいてもリスクはある。でも、あの時こうしてればよかった、ああしてやればよかったと後悔はしたくない。できないことを取り上げて、無難に折り合いをつけるのは爺ちゃんの尊厳を守ることにはならない。良かれと思って考えることも、そこに爺ちゃんの想いがなかったら、結局は介護者の都合になるんじゃないか？」

そう話し、改修工事が終わり次第連れて帰ると決めた。

雪の影響で思うように改修工事がはかどらず長引いた入院とはなったが、病院で会った父は顔をくしゃくしゃにして泣いていた。
爺ちゃん、遅くなってごめんね。



周囲からの言葉と揺るがない思い

この数年の間に何度となく、ドクター、ケアマネ、身内からは入所を勧められた。「もう施設に入れないかんわい。子供らにこれだけ迷惑かけて」そう言われた時も、「爺ちゃんを最後まで自分達で看るって3人で決めたこと。それが後悔しないことになる。周りの意見は参考程度で聞いておけばいいんだよ」と兄は言ってくれた。

そんな気持ちをずっと持ち続けていられるのも、自分の老いを受け入れ、それでも「家で暮らしたい。最後まで家にいたい。」と言い続けてきてくれる父がいるからこそ、家族の気持ちがそれについてきたと思っている。

私自身、この【かおりの経験】が、自分の想いを伝える、諦めない気持ち、を持たせてくれていると感じている。

今も日々心配は尽きませんが、家にいられることを励みに、これからも怪我なく父らしく暮らして行ってほしいと願っている。



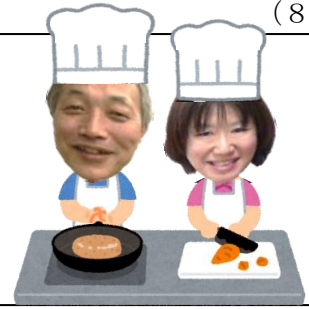
笑える一言…

「お爺が死ぬまでには嫁に行けよ！」とボソツと。
私のこと何歳だと思っているのかしら??

新聞記事シリーズ 第14弾

ニューキッチンでさらにおいしく♡

デイサービスセンターかおりのキッチンが新しくなりました！待望の食器洗い乾燥機も設置！！美味しいと評判のかおりの昼食がさらに美味しくなりますよ♡



2023年(令和5年)4月12日 水曜日

第781272号 (日刊)

松前新聞

松前新聞社

きよつ紙面

県内7割が賃上げ計画

4

いざゆけ!! 若鷹軍団

16

坊ちゃん劇場が新作

7

医療法人
きらり

台所リフォーム完成

伊予郡松前町のデイサービスセンターかおりでこのほど、台所のリフォームが完成、新キッチンでの調理が始まった。(5面に関連記事)

当事業所の台所は18年前の開設当時のもので、調理台が低く、背の高い台所スタッフの腰痛の原因となっていた。その他、収納が少ない、調理台が狭い、お湯が使えない、食洗器がない等々、決して使い勝手の良いキッチンとは言えなかった。

新しいキッチンは、お湯も食洗器も使える。頭上にキャビネットを2か所設置し収納力もアップ。スタッフに何が一番良かったかと尋ねると、「高さが丁度良く、腰が痛くない。腰ベルトを卒業できた」。今後の昼食に乞うご期待である。



リフォーム前



リフォーム後



収納が少なく調理台も狭い。



シートをめくって覗くとピッカピカのIHレンジが。



フロアとの境に養生シートを張って作業



調理台の高さが丁度いい腰痛で悩んでいたスタッフもこの笑顔♡

かおり自慢の台所スタッフ！
これからも美味しい昼食を作りま〜す♡♡



各号の風景

餅つき 12/10

「餅をついたら寿命が延びる」のスローガンの下、皆でお餅をつきました。もちろん、例年通り、つきたて餅をいただきました♥



1号 3/15 喫茶店外出 4/11 2号

コロナも治まり、外出することに。まずは喫茶店へGO！
皆さんのお気に入り「羅座亜留」さん。甘いものは別腹ですね！



3/17.18 春の大祭

笑顔と心のハーモニー♪

司会は
両日とも濱田くん。
「探偵物語」の
松田優作みたい？



おいしさのハーモニー

お造り
菜の花寿司
天婦羅
炊き合わせ
にゅう麺
桜もち・苺



プリの解体ショー



今年のプリは手ごわい?!
6kg以上あるプリが
みるみるうちにお刺身に。
これがまた美味しい♪

乾杯の音頭



濱田敏子さん 加納スミコさん
「今日は、おいしいものを食べて、
皆で楽しみましょう。
カンパ〜イ♪」



たのしさのハーモニー

オカリナ演奏
新かおりバレエ団



最後は皆でジェンカ♪♪ 体力が...



とっちやえゲーム

音楽が止まったら素早くお手玉を取るゲームです。

【利用者さんの部】 1日目の優勝者は近藤益子さん
2日目は末松さとみさん



【職員・招待者の部】

利用者さんに優勝者を予想してもらいました。
予想が当たった方には賞品進呈♪



な・なんと！両日とも有希さんが優勝！
素早い動きに「さすが社長！」の声♪



表彰式 賞 水野巖さん

「大人の塗り絵コンクール」で入選



管理者・盛次有希のあいさつ

かおりは、今年の5月で18年を迎えます。たった一人の利用者さんから始まったかおりですが、今では全部で33人、毎日20~25人が1、2号に通っていただいています。

当時は料理長がいなかったのが職員が昼食を準備、ケータリングのおかずや弁当を頼んだり。毎日残飯が多く畑の肥料にしていました。今は、料理長や台所パートさんたちのおかげで、日本一の食事になったのではないかと思います。

ここで、当時からの盛次 Dr.のメッセージをお伝えします。

かおりの理念に「世間に遠慮しない、社会に迷惑をかける」というのがあります。年をとると体が弱り、何をしても誰かの助けが必要になります。私達は、人に迷惑をかけてはいけなくて学んできた世代なので、身体が弱ると人に迷惑をかけまいと、家に閉じこもり寝たきりになってしまいます。でも、身体が弱ったのは、誰のせいでもありません。ただ年をとっただけ、それだけです。困った人が誰かに助けを求めることはダメなことでしょうか？違いますよね。困った人が後ろめたい思いをするのは間違っています。

皆さんにもう一度青春を謳歌してもらいたいのと思って、かおりを始めました。皆さんはそれが当然とふんぞり返るのではなく、優しくされた分、周囲の人に優しくしてあげてください。そして、家族の方に「**今日も生きていて良かった、会えて良かった、ありがとう**」と声をかけてもらいたいの思います。

諦めないで、毎日かおりに通って、おいしいものを食べて、たくさん笑って、元気な毎日を送ってください。